

SNS 便利だけど 危ない！！

スマホ・LINE・SNS 親子で考える 約束事

はじめに・・・

近年、スマホやSNSユーザーの低年齢化により、ただ面白いからという理由で安易に写真や動画をアップし、後から取り返しがつかなくなる事例が増えています。

また、結果として、無意識な“いじめ”につながる事態も頻発しています。今の子どもたちにとって、スマホやタブレットは、私たち保護者の時代とは異なり、当たり前ツールになっています。

中学生のSNSトラブルは保護者が積極的に関わっていかなければならない問題です。

そこで、保護者の方もSNSの現状及びリスクを把握して、子どもがトラブルに巻き込まれないように、また加害者にさせない為にご家族で「スマホ・SNSの正しい使い方」を一緒に考えてみませんか。

中学生が利用していると思われる主なサービス

SNSサービス	Twitter、Facebook、Instagramなど
作品投稿サービス	pixiv(イラスト) やTELLER(小説) など
ライブ/メディア動画サービス	You Tube、Showroom、MixChannel、Tik Tok Snow など
コミュニケーションサービス	LINE、WahatsApp、カカオトーク
SNSゲーム全般	

中学生が利用していると思われる主なサービス・トラブル例

サービス名	サービス内容	トラブル内容
LINE	<p>無料で「メッセージのやりとり」や「画像・動画の受け渡し」「通話」ができる</p>  	<p>①グループを作り、そのグループに入っていない子などの悪口を書き込む。気に入らない子をグループから退会させたり、ブロックする。</p> <p>②コメントの打ち間違いや「?」「!」の付け間違いだけで言いたかったことを誤解され仲間外れにされる。</p> <p>③返信が遅れたら、「既読スルー」だと責められるので、スマホを片時も離せない。</p> <p>④タイムラインは、自分とつながっている人の相手にも公開されるので、不特定多数に拡散されている事を、気付かず使用。</p> <p>⑤LINEの乗っ取り例(1)</p> <p>家族でリビングにいるときに、保護者あてに、次男から「見知らぬサイトをクリックして」とLINEが入った。その時次男は携帯を操作していなかったので、次男に確認したら、LINEが乗っ取られていた。ゲームアプリで知り合った人とLINEで連絡を取り合ったのが原因?</p> <p>LINEの乗っ取り例(2)</p> <p>野球チームの保護者のLINEグループメンバーから「近くのコンビニでWebmoneyカードを何枚か買ってきてほしい」と連絡が入った。不審に思って電話をしたら「今、電話に出られる状態じゃないの。夜連絡する!お願いします!」とLINEで返信された。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[重要]LINEは一度乗っ取られると、自分ではLINEに入れなくなってしまいます。 対応策→スマホでしかLINEを使わない場合は、他のデバイス(PC、iPad等)からのログインを禁止する。 http://japan.norton.com/line-hacking-7986</p> </div> 
Tik Tok	<p>You Tubeに比べ、数分の動画を手軽にアップできる。</p> <p>Youtuberになりたい子どもにとって魅力的</p>	<p>①背景にはいつている電信柱に記載の住所や、風景から場所を特定することができ、不審者の対象となる。</p> <p>②実名をあげていないから、誰かわからないと思っていると、制服やジャージで判明していた。</p>
Instagram	<p>写真・動画をアップする</p> 	<p>①自分や一緒に写っている友達の個人情報を流出させた。</p> <p>*保護者にもこんなトラブルがあります!! 保護者が幼稚園や学校行事の我が子の写真をアップしたところ、一緒に写っているお友達が不審者に狙われてしまった。</p> <p>②面識のない人とコメントのやりとりで気が合うと思い、実際に会いに行ってしまった。当日来たのは想像とは違う人で、車に無理やり乗せられそうになった。</p>
You Tube	<p>動画投稿アプリ</p>	<p>①長時間の使用で依存症になってしまう。結果的に家庭学習時間が少なくなったり、睡眠時間が少なくなったりする。</p> <p>②リスクの有無に関係なく、新しいアプリの宣伝に影響される。</p>

各ご家庭でルールを考える際の参考例

石神井中学校の保護者の方が、子どもと話し合っている使用ルールをいくつか紹介します

基本の使用ルール

トラブルがあった場合、責任をもつのは、契約者=親です
したがってパスワードは親と決めて変更しない
親も一緒にスマホを確認します



使用時間は決めましょう
平日：〇時～〇時
休日：〇時～〇時

保護者が親がスマホの返却や
利用中止を求めたら
その時点ですぐに応じて
下さい

友達に関する 約束

誰かをバカにしたり、
傷つける発信はしない

自分が言われたら嫌な気
持ちになる言葉など、友
達や家族を傷つける言葉
を使わない

書いた人は遊びでも、
書かれた人は、立ち
直れないほど傷つきます



大切なこと・嫌な
ことがあった時は、
顔をみて直接伝える
ようにしてください



面と向かって言えない
ことをLINEやSNSに書
くのはだめです

相手の親や他の友達に言えない
ことをメッセージ等で連絡する
のはやめて。
送信ボタンを押す前に一度、
読み返してみてください

クラスの事など、大切なこ
とを相談するとき、その
グループにいない人がいる
ことを忘れない

トラブルに巻き込まれないようにするための約束



自分や友達の写真や動画を気楽に
アップするのはやめましょう
誰かがアップしたものを、安易に
拡散するのもやめましょう

ネットでの行動はバーチャル世界で
はありません。
現実の行動と同じです。
LINEやSNSでの発言・行動は消える
ことはなく、一生残され、拡散され
る可能性があります。
後悔することのないよう、節度をも
った行動をしましょう

アプリのダウンロードは親が
許可したものに限り
アプリはあなただけでなく、
家族の安心も脅かすもの・利
用者を騙すものが多数あると
いう認識を持ちましょう



SNS等で面識のない人と連絡
をとりあったり、
実際に会ったりすることは厳禁
です！！



もしも約束を守れなかったら、取り上げます

その際、弁解や言い訳は一切受け付けません

疑わしい行為も自業自得という認識で諦めて返却してください

【 家】のスマホ・SNSの約束事

①パスワードは必ず教える

②使用時間を決める 平日 時～ 時
休日 時～ 時

③SNS・LINEに悪口や噂話は書かない

④自分や友達の写真・動画を安易にアップしない

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

☆この約束事の殆どは、子どもだから守らなくてはいけないうるものではない
ありません。人としてのモラルではないでしょうか。子どもも大人も人にされて
嫌なことは同じです。

家族で考え、一緒に守っていきましょう。

保護者氏名

子ども氏名

年月日

年

月

日

トラブル防止のために親ができる事

● フィルタリングを利用する

有害情報等が含まれる Web サイトへのアクセスやアプリの利用 を制限。

ウィルスや詐欺ほか、「ブラックリスト」に登録されている悪意の仕掛けがある Web サイトへの“うっかりアクセス”も防止

➤ 各社のフィルタリングサービス登録方法

あんしんフィルター for (企業名・ブランド名) で検索！

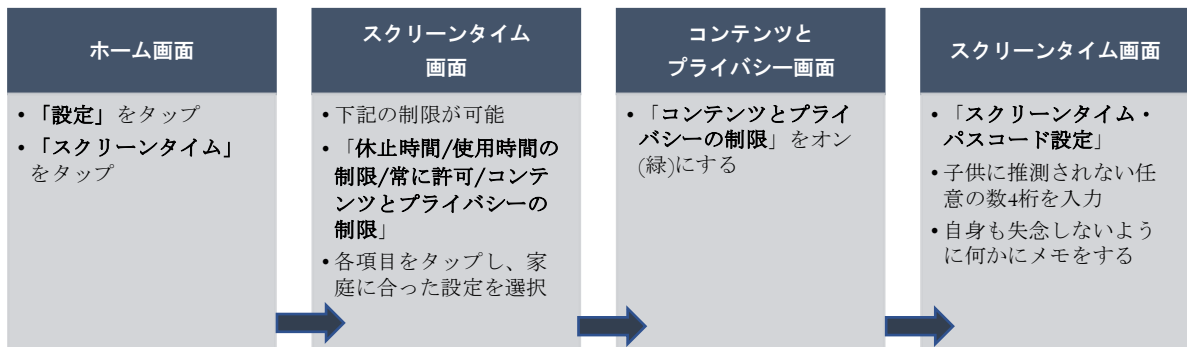
例：あんしんフィルターfor au, あんしんフィルターfor SoftBank など

➤ 主なフィルタリングアプリ（フィルタリングソフト）

i-フィルター [デジタルアーツ]	インターネットセキュリティ [カスペルスキー]
ノートン ファミリー [シマンテック]	ウィルスバスターモバイル [トレンドマイクロ]

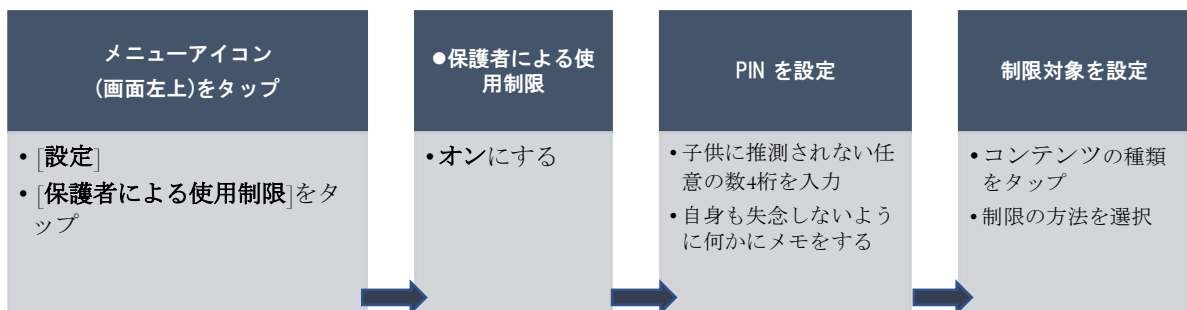
● 端末の機能制限を利用する

➤ iPhone (iOS12) <左記 iOS 以外をご使用の方はページ下に記載した HP をご覧ください>



※設定変更の際は「スクリーンタイム・パスコードを変更」をタップし、オフを選択すると、再度細かい設定が可能になる。

➤ Android 端末のアプリに関する詳細設定



【詳細をご希望の方は下記を確認ください】

参照・抜粋： 安心ネットづくり促進協議会 インターネットを安全に利用するために

<https://www.good-net.jp/files/original/201711012220363998432.pdf>